

得する事となると思ひます。猶幼兒が學校へ行つた後とても幼兒との關係をたはず嘗て幼稚園時代に於て栽培して居た豌豆等の實が出ましたら、それを共に收穫共に料理して晝食時に與へ、猶學校へ送つて豆細工の時に使用させますとか、其他數へて行けばいろいろ實施し得ることが澤山あります。

それでつまり私は左の如き考へを持って居ます。即ち保育事項は幼稚園教育の目的を達する手段として便宜採擇して、その教育の原則の規範を逸せざる範圍内でこれを取扱つて、そして是れによつて専ら教育の形式的方面の發達を促す事をもつて

聯絡の大綱と考へ、目につく程の知識分量上の聯絡は少し考ふる要はありませんと思ひます。但し幼稚園は學校に對する義務、幼兒に對する親切として、假りに手段としても用ひたる保育の實際細目は一學年受持訓練に送つて參考に供する必要があると思ひます。又幼兒の在園中に於ける心身の狀態を成る可く委して記して教育上の參考とし、個性觀察の結果並に其誘導方法の記録は學校の訓練上最大切なものと思ひますから一學年受持訓練に送つて活用してもらひ其調和統一を解ることの必要は申す迄ありません。

東京市誠之幼稚園保姆 小 向 喜 美

〔第一項〕  
之には實に困却いたします。過日大會の節にも

私は殆んど申述ぶる意見がなく黙して居りました次第で御座います。然し今日迄試みました條々を

有のまゝ申上げますれば、

一、幼稚園保姆交互學校を參看する事。

一、一ヶ月に一度研究會を開き本校職員及幼稚園

職員全部一堂に會し問題を持出す事。

是は主として本校に關する問題多く、幼稚園保育上の問題は一二持出しましたが保育に御經驗なき爲余り効果を得ません。幼稚園職員のみにて研究致し唯學校の問題を傍聽して多少幼稚園の參考に致す丈の事で御座います。

#### 一、子供會

大抵土曜日放課後二時間以内にて閉會の事と定め小學校より一學級或は二學級の生徒を幼稚園に引卒し幼児と合併にて各相當の唱歌を聞かせ合ひ、或は學校生徒の談話、手品（幼児に分り易き程度）を致し時に六年生等と合併の折は其幼稚園時代の有様を私より話しきかせて、同級生拍手大笑いたすこともありませす。又相撲等致させませす。是は幼児も本校生徒も非常に喜び、

且は幼稚園を忘れぬ一方法としてよろしき様に存じませす、無據事情で只今は中止致して居ります。折を見て再興致し度い考で御座います。

#### 〔第二項〕

有ふれた事で御座いますが、訓練を主とし不知不識の間に必要なる習慣をつけ度く存じて居ります。入園の初より自治獨立の習慣を養はん事は寸時も保姆の念頭をはなさぬ事で御座いますが、最年長の組となりませすと、學齡も近づき、或は到達致して居ります者ゆゑ、是非此の習慣をつけないと、何事にも之を實現致さす様に腐心いたして居ります。一二例を申上げませすと。

一、各自保育室の整理即ち朝或は晝食前机上に塵の溜るを見れば雑巾を興へて拭はしむ。

雜誌類の亂雜になり居る時は心附きたるもの保姆の命をまたず整理する等。

一、マント肩掛の着脱は一切保姆は手を出さぬ事  
ホック等かゝらざるは幼児相互に手傳はしむる

事。

一、歸宅登園の際下駄草履の出入は一切人の手を借らざるを誇となす事。

一、砂場用道具の出入を自分ですること。等で御座います。

次には幼年の者をいたはる事を奨励致して居りません。

例はエプロンのボタンのはづれたるをかけてやるとか、泣いて居る者を見れば保母の處へ連來るの類で御座います。時にをかしきは何か出入口が一時にたてこむ様の時、若し年少の者を年長組の者が押すとか、或は押のけ先に用を便する様の事がありますと、全組の兒童之を咎むる事非常に聲を揃へ節をつけ「誰カサンハ悪イナ」と口唱致し爲に押されたるものより押したる者が泣き出し之を慰むるに困る事などもあります。

次に保母の命令には絶體的に服従させる事。

尤此組擔任の保母は命令をなすに非常なる細心

の注意を致して居ります。

次に深呼吸を眞面目に行はしむる事。

當園にては朝禮會集の節深呼吸を致させますが、幼年組の幼兒は唯年長者の外形を真似るに止まり、口先のみにて比較的深き呼吸を致す位ですが、年長組の兒童には腹部に力を入れる事、吸ふ時は決して口にてはなさぬ事、及口を開き居りては道を行く時にも種々の害ある事等簡明に話聞かせ、完全に行ひ得ずとも比較的正確に方法を教へ、且其快感を注入的に知らしめ、昨今は少し念の入りたる仕事をなしたる後又は非常に運動したる後等一同直立して之を應用させ時には、同時に發聲させることを致して居ります。

次に元氣のよきを誇とする事及び意志の發表には躊躇せざる事の練習致して居ります。

次に注意力養成の爲我慢くらべの遊を奨励致して居ります。

此遊は「ニラミッコ」から轉じましたもので、而

も幼児自身の作り出しましたものを幸として、保  
姆も之に加はりなかく面白き遊に成り居りま  
す。昨今は非常に熟練致し、大人の方が時に敗北

致す事もあります。其方法は直立或は座床何れの  
姿勢にても無言不動の姿勢にて、二分乃至五分保  
姆に注目致させますので、保姆は時計を手にし、時  
が來ますと合圖をなして、自由に休息させます。  
其間に目を動し手を動し笑ひ等致した者は負と相

成り、終迄注意の亂れざりし者を勝利者として拍  
手稱賛せらるゝ譯で御座います。

### 〔第三項〕

- 一、規律をよく守る事
- 一、自分の事は人に世話をかけぬ事
- 一、學校に行かば我慢くらべにまけぬ様する事
- 一、遊ぶ時は元氣よくせよ
- 一、先生の問に對しては思ふ事をズン／＼答へよ

### 〔第一項〕

當園に於ては時々小學校の授業の有様を參觀し  
特に年長の受持保姆の参考とします。

### 〔第二項〕

別段な施設はありません。只なるべく保育室内  
に於て靜肅を旨とし、保姆の起動に注意させ、幼

仙臺市幼稚園長事務取扱 橋本よしち

兒等の自動的動作を少なくする傾向を執ります。

### 〔第三項〕

此の際に於ては殊に數の觀念を確實ならしむる  
ことに注意するのみで、格別に何等示教せず、只  
幼兒等の小學校入學を歡ぶのに同情を表し獎勵す  
る様致たしますのみです。